

◆事業概要

新名神高速道路は名神高速道路と適切な交通機能を分担することで、名神の混雑を解消し、高速道路ネットワークに求められる「高速性」「快適性」「安全性」「定時性」「信頼性」などの機能を高めるとともに、我が国の産業・文化・社会経済活動の振興に寄与することを目指しています。NEXCO西日本新名神大津事務所では、新名神高速道路（大津～城陽間）建設の滋賀県域：12.2 kmを担当しています。



◆進捗状況

新名神（滋賀県域）では、用地取得は、9地区が完了し、3地区で実施中です。進捗率は約9割。埋蔵文化財調査については、8割以上が完了しています。工事については、8地区で工事用道路工事に着手し、更に本線工事についても、三学区において着手する運びとなりました。

大津市南部の自治会で形成される大津市南部三学区新名神対策協議会においても、早期着手気運醸成があり、安全に留意し、開通を目指して、行政・地域の皆さまと一体となって事業を進めています。

また、地域の皆さまとの交流を図るために地域イベントに積極的に参加し、高速道路事業のPR活動を行っています。

◆各地区の進捗状況（平成30年12月1日現在）

完了 ◆ 実施中 ◇ 実施予定

区 間		大津JCT～滋賀県域(12.2km)												
工事区		進捗率 (%)	大津大石工事区(5.8km)				大津田上工事区(3.9km)				大津上田上工事区(2.5km)			
学区名			大石学区(6.4km)				田上学区(3.3km)				上田上学区(2.5km)			
自治会名 (km)			小田原町 2.1km	龍門町 2.4km	中町 0.4km	東町 1.5km	関津 1.0km	里 0.3km	枝町 0.7km	森町 0.5km	羽栗 0.8km	新免 0.4km	中野町 0.9km	牧町 1.2km
用地取得のための協議	設計協議	100	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
	幅杭設置	96	◆	◆	◆	◆※	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
用地取得		90	100	100	100	22	100	100	92	100	100	100	75	100
埋蔵文化財調査		—	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◇	◆	◆	◆	◇	◆
工 事 着 手	本 線	19			◇			◇					◇	◇
	工事用道路	—	◇	◇	◇	—	◇	◇	◇	—	—	—	◇	◇

※境界未確定地を除く

読者様からのメッセージ ✉ ANTENAで取り上げられていたハワイアンキッチンズにすぐ訪れてみた！（46歳・男性）

工事の状況



※この図は、航空写真・図面等により作成したイメージです。完成と異なることもあります。

大津JCT(仮称)付近(航空写真)



2 上田上牧工事



3 上田上中野工事



本線部場内道路を施工中

4 田上里工事



本線部場内道路を施工中

5 大石工事



工事用道路伐採状況

今回は、大石中町・大石龍門町・大石小田原町と3つの工事区域を有する「大石工事」を担当する(株)森本組の山村齊さんに、工事内容や抱負について聞きました。

— 工事の特色(概要)を教えてください。
 — 大石工事は、大石学区内の工事用道路が計画されている3地区において、工事用道路および本線部の切盛土工やコンクリート構造物等を施工する工事です。
 — 大石中町工区では、トンネル西坑口側の砂防堰堤工やカルバートボックスを施工し、トンネル工事のための仮設備ヤードの造成を行います。大石龍門町工区では、橋脚1基・橋台2基と擁壁を施工し、大石小田原工区では、橋脚2基を施工します。
 — 工事で気を付けていることは？
 — 大石中町地区は、大石工業団地内に工事車両の出入口があるため、工業団地の車両等に配慮し、また、県道宇治田原大石東線と市道4114号線は通学路であるため十分注意して工事を進める必要があります。
 3地区とも民家が県道に近接している

ため、工事用車両の通行には十分な配慮が必要です。その取組みとして交通KYマップを作成し、運転手等に安全通行のための注意ポイントを周知・徹底しています。
 大石小田原地区は、周辺の農地に濁水が流入しないよう配慮し、工事を進めていきます。
 — 工事にあたって抱負をお願いします。
 — 大石地区は非常に自然に恵まれた環境にあり、周辺環境に配慮した施工を心掛けることが重要です。大石小学校5年生の皆さんによる大石小田原地区の奥出川での水生生物等の移植体験や大石学区文化祭に参加させていただく等、積極的に地域の方とふれあい、当工事へのご理解・ご協力していただけるようにしたいと思っております。地元の方々を含めた第三者の安全はもとより、工事における安全にも十分配慮し、無事故無災害で工事の完了を目指します。

インタビュー

INTERVIEW



新名神高速道路 大石工事 現場代理人 山村 齊さん

☑ まったく知りませんでした。完成したら便利になりますね。楽しみです。(64歳・女性)

☑ 新名神のお陰で宝塚間がすんなり。ありがとうございます。又新しい予定などありましたらぜひ載せてもらいたい。(37歳・男性)

上田上中野工事・大石工事の安全祈願祭

9月から着手している「新名神高速道路 上田上中野工事」及び「新名神高速道路 大石工事」の安全祈願祭が荒戸神社及び佐久奈度神社で行われました。

上記2件の工事着手により、新名神大津事務所管内全ての学区において工事が着手する運びとなりました。滋賀県内の新名神事業もいよいよ本格化し、現在、6件が施工中です。NEXCO西日本は、今後も受発注者一体となり、安全作業と品質確保に取り組み、地元の皆さまのご理解ご協力のもと、工事を進めてまいります。

上田上中野工事



大石工事



NEXCO西日本の環境に配慮した取り組み

NEXCO西日本では、環境方針である自然と共生する社会の推進に基づいた景観・環境に配慮した道づくりに取り組んでいます。

当事務所ではその取組の一環として、現在建設中の新名神高速道路に交差する奥出川に生息する希少生物種等の上流側への移植作業及び調査を、9月26日(水)、地元大石小学校5年生の皆さまと行いました。

作業当日、小学生は当事務所ならびに専門家からの説明を受けながら、網を使い夢中になって生物を採取し、観察、記録を行い、上流への放流を行いました。

小学生たちから「高速道路を造る時に、生き物を大切にしている事がわかりました」、「水生生物を移動したので安心して高速道路を使っていただけだと思います」などの声がありました。また、当日はテレビ取材等も入り、活気のある現場を紹介して頂き、環境保全活動を通じて新名神事業について知っていただくよい機会となりました。



☑ 初めて読みました。取り組みが色々されているんだな!ということを知ることができました。また読みたいと思います。(28歳・女性)

「上田上学区・田上学区・大石学区」の文化祭に参加

当事務所では地域交流を通じて、新名神事業及び今後の工事等へのご理解を深めていただくとともに、NEXCO西日本を身近に感じていただくために、地元の方々が集まる三学区の文化祭に今年も参加しました。

各文化祭では、新名神大津SA/スマートIC模型や橋梁模型及び事業説明のパネルを展示し、事業及び工事について紹介しました。また、NEXCOグループが高速道路の美化等のため生産している草花の配布、新名神高速道路のマスコットキャラクター「しんめちゃん」との記念撮影、道路パトロールカーの展示等も行いました。いずれも多くの方にお越しいただき、本事業について親しみとご理解を深めていただくよい機会となりました。今後も地域の皆さまと交流を図れるイベントを大切にしていきたいと考えています。

上田上学区



田上学区



大石学区



「滋賀けんせつみらいフェスタ2018」に参加

10月20日(土)、最新技術を『みて』、『ふれる』体験型イベントである「滋賀けんせつみらいフェスタ2018」に今年も滋賀県と共に参加しました。当ブースに訪れた方に、本格化してきた工事の状況をご覧いただきながら、平成35年度の完成を目指す新名神高速道路の走行を模擬体験できるドライブシミュレーターを楽しんでいただきました。



「滋賀県交通安全フェア」に参加

「楽しく学ぼう交通ルール」をスローガンとした滋賀県交通安全フェアが10月13日(土)に竜王町総合運動公園ドラゴンハットで行われ、NEXCO西日本は今年も参加しました。

模型による土木体験コーナーや実際に新名神高速道路で採用される構造の展示コーナーを設置し、道路の安全を支える仕組みを楽しみながら学んでいただきました。



☑ 今回の駅で大津商店街の特集が気になり初めて手に取りました。これからも地元滋賀の特集を又読みたいです。(30歳・女性)